

参 考

■ラクロスについて

棒の先に網のついたスティック（クロス）でテニスボール大の硬質ゴム製のボールを運び、約 180cm 四方のゴールへシュートし得点を競う団体球技。両チーム 10 人、15 分×4 クォーター制で、サッカーとほぼ同じサイズのフィールドで競技が行われる。

その歴史は 17 世紀にさかのぼり、北米の先住民族が祭事や鍛錬のために行っていたものを、フランス系の移民が発見したのが始まりとされている。

現在は約 90 の国と地域で親しまれ、世界競技人口は約 110 万人に達する。日本では大学生を中心に人気スポーツとして定着し、国内延べ競技人口は 11 万人に上る。

2028 年開催予定のロサンゼルスオリンピックにおいては追加競技として決定され、日本のメダル獲得が期待される。

■女子世界選手権大会について

1972 年に女子競技の国際連盟（ifwla）が設立。1982 年に最初の女子世界選手権大会がイギリス・ノッティンガムで開催された。1989 年の第 3 回大会以降 4 年ごとの開催となり、1997 年の第 5 回大会は日本・東京都江戸川区に大会招致し、日本は第 7 位。1986 年と 2005 年を除く全大会でアメリカが優勝し、日本の最高位は第 5 位。

※「2026 WORLD LACROSSE 女子世界選手権大会」大陸予選及び出場チーム

出場チーム数：16 チーム

[開催国] 日本

[欧州]2024 Women's European Lacrosse Championships：

アイルランド、イスラエル、イングランド、ウェールズ、スコットランド、チェコ、ドイツの 7 か国/地域が確定

[アジア・パシフィック]2025 Asia-Pacific Women's Lacrosse Championship：

オーストラリア、チャイニーズ・タイペイ、日本、フィリピンの 4 か国/地域に決定

[北米・中米・南米諸国]2025 Pan-American Women's Lacrosse Championship：

2025 年 6 月末に 4 か国/地域が決定

[アフリカ] AAL 2026 Women's Championship Qualifier（大会名称未定）：

時期未定、1 か国/地域が決定